

対象企業

以下の要件のいずれかを満たす企業が対象となります。

- (1) 今後10年以内に事業承継予定の都内中小企業のうち後継者に引き継ぐための経営改善、承継計画の策定、後継者育成等の対策を必要とする企業
- (2) 事業承継の過程において、自社技術等の確実な承継を図るため、経営改善計画の策定等の経営安定化対策を必要とする企業



ご利用にあたってのご留意事項

- ・ご支援には審査があります。必要書類を提出いただき、審査会にて支援決定後支援開始となります。
- ・東京都および公社による直接融資や補助金のあっせんは行っていません。
- ・公社は中小企業の振興を目的とした公的機関であり、個別企業の紹介は行っていません。
- ・公社は支援企業の代理人としての交渉・手続き等は一切行いません。また、支援にあたっては法令遵守を基本としております。
- ・公社は、相談や支援を通じて知り得た秘密情報等を厳守するとともに、知り得た秘密情報等の公開や自己の利益のために利用することはありません。
- ・相談は貴社の意思決定に対する助言です。最終的判断・行動等は自己責任において行ってください。

お問い合わせ

公益財団法人 東京都中小企業振興公社
総合支援部 総合支援課 企業継続支援事務局

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町1-9 東京都産業労働局秋葉原庁舎5F

TEL.03-3251-7885

https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/revival/kigyoku_keizoku.html



Hands
ON

経営の磨き上げと 自律化を目指す

企業継続支援事業

企業の経営課題解決に向けて企業継続支援マネージャーが
ハンズオンで支援します！

企業継続支援のポイント！

1 最長3年間にわたるハンズオン支援

- ・経験豊富な企業継続支援マネージャーの**伴走支援**が受けられます。
- ・支援内容に応じて年最大40回程度、企業継続支援マネージャーが訪問させていただきます。
(※貴社の繁忙期には、訪問頻度をご相談いたします)

2 企業が主体となる「プロジェクトチーム型」の支援

- ・社内プロジェクトチームを組成し課題解決に取り組んでいただきます。
- ・支援終了後も自律して活動を継続できるように有効な助言と提案をさせていただきます。
- ・プロジェクト活動を通じ、後継者および中核人材の育成を図ります。

3 事業承継支援助成金の活用も可能！

新市場開拓、HP・パンフレット等の作成や更新のための業務委託経費を助成

※募集時期と所定の審査があります。
詳細はHPをご参照ください。
→<https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/josei/jigyoku/shoukei.html>



経営状況を改善したい

例 赤字計上、借入過多、売上減少、金融機関から改善指示を受けている
etc

こんな企業に
おススメ！

事業承継にお悩み

例 後継者の育成・不在
次世代を担う中核人材が育たない
M&Aで譲受または譲渡したい
etc

経営管理能力を強化したい

例 事業計画がない
原価・資金繰りが把握できない
利益率が低い etc

一つでも当てはまれば
ご相談・お問合せください！

お問い合わせ

公益財団法人 東京都中小企業振興公社

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町1-9 東京都産業労働局 秋葉原庁舎5F
https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/revival/kigyoku_keizoku.html



ハンズオン支援の流れ

相談対応

相談予約

お電話または
QRコードから
ご相談ください



初回面談



公社事務局による
課題抽出
経営課題を深掘り
必要な支援を検討



経営課題に応じた
支援マネージャーの選定と
準備支援の実施

※フォームから利用相談
シートの入力/決算書・
税務申告書（3年分）/
会社登記簿謄本等の
提出

●事業診断

・市場分析や現場（工場等）視察など

●財務診断

・資金繰りのリスク診断など

●ヒアリングおよび分析に基づく
課題抽出と支援計画内容および
支援期間の合意形成

●プロジェクトチームの編成

入口審査会

キックオフ

第1回経営計画策定 （公社と協働策定）

①経営戦略策定
（中期経営計画の作成・予算の作成）
・経営改革案の策定
・社内の意思統一

重点課題の選択

②営業/
マーケティング
機能強化

③生産・原価管理
機能強化

④人事・労務管理
機能強化

⑤組織・
体制構築

中間レビューの実施

個別施策のKPIと成果物

第2回経営計画策定 （貴社で自律策定）

・当初作成した中期経営計画および
予算の見直し

クロージング

2ヶ月程度

準備支援

計画策定

最長3年間

実行

※上記について、あくまでも標準パターンの進め方となります。

企業継続支援でできること

下記の課題（例）について貴社の
改善活動の自律化に向けたご支援をいたします！

1



経営戦略策定

- ・経営理念・ビジョン・行動指針の策定と社内浸透
- ・中期経営計画策定による経営改革推進・実行
- ・予算実績管理、KPI（重要管理指標）による業務管理、PDCAサイクル推進体制等
- ・管理会計の導入（部門別・顧客別・製品別採算分析、資金繰り等）

2



営業／マーケティング機能強化

- ・採算性分析に基づく顧客戦略／製品戦略（新製品開発）／サービス戦略の策定実行
- ・戦略実現に向けた製造等の関係部門との連携強化
- ・HP等のマーケティングツール開発
- ・営業力強化（営業プロセスの見直し、顧客管理方法の見直し）

3



生産・原価管理機能強化

- ・生産形態の実態に即した、原価計算制度の再構築
- ・見積精度の向上と売価水準の適正化
- ・工場現場の生産性改善（小集団活動の活性化）
⇒生産計画精度向上、稼働率向上、品質向上、納期遵守率向上
ムリ・ムダ・ムラの改善、在庫・棚卸管理・外注管理の強化

4



人事・労務管理機能強化

- ・従業員との個別面談による気づきとモチベーション向上
- ・後継者と次世代中核人材の不足スキル・知識に対する教育計画策定・実行

5



組織・体制構築

- ・的確な経営判断に資する情報経路の整備（会議体運営の充実等）
- ・部門別責任分担の明確化と組織間のシナジー創出（含む、業務フロー改善）
- ・ワークショップ等によるチームワークの強化
- ・事業承継計画策定

※訪問回数
準備支援：9回程度
ハンズオン支援期間中：
年最大40回程度
（繁忙期の頻度相談可）

※支援マネージャーの
訪問時間：2時間程度